

【部活】熱中症による死亡事故

日本スポーツ振興センターデータベース

| 西暦 | 記号 | 死亡・障害 | 死亡障害種 | 学校種 | 被災学年 | 性別 | 競技種目 | 発生場所2 | 発生状況 |
|----|------------|-------|-------|-----|------|----|------------|------------|---|
| 1 | 2006 18供10 | 死亡 | 熱中症 | 中 | 1 | 男 | バスケットボール | 体育館・屋内運動場 | 当日、本生徒は体育館（3階）において、バスケットボール部の練習を行っていた。4階ギャラリーを数周走り、3分間のゲームを30分ほど行った。その後、本生徒はタイムキーパーの仕事をしていましたが、具合が悪いと言って交代し、水を飲んだところ嘔吐してしゃがみこんだ。顧問教諭が気づき、他の生徒に涼しいところに移動させるよう指示したが、約5分後、名前を呼んでも返事をしないと連絡があり、状況を確認後、すぐに母親に連絡を取った。数回嘔吐したので、嘔吐物が喉に詰まらないようにし、母親到着後、母親の車で医療機関へ搬送した。医療機関では、脱水症状で重い意識障害のある熱中症と診断され、集中治療室で治療が行われたが、後日死亡した。 |
| 2 | 2007 19死20 | 死亡 | 熱中症 | 中 | 2 | 男 | バスケットボール | 体育館・屋内運動場 | 体育館で2時間に渡ってランニング11周、ストレッチ体操、腕立て伏せ、腹筋・背筋20回×3セット、フットワーク、コースチェック、ドリブル、ダッシュ等の練習が行なわれ、途中で5～10分の給水のための休憩を2回入れた。練習終了後に片付けを終えて自分の荷物を取って体育館へ向かったときによるめいて床に倒れこんだ。応急手当と並行して救急車を要請し、病院へ搬送したが意識を回復することなく、後日死亡した。 |
| 3 | 2007 19死44 | 死亡 | 熱中症 | 高 | 3 | 男 | ラグビー | 運動場・校庭（園庭） | 強化練習最終日の最後の練習メニューで、4人1組で行う1時間ランニングパスのラスト2往復の往路で、足元がふらつきだしたので、折り返しのゴールラインにいた顧問が止めに入ろうと近づく。その最中、パスを受けようとしたが失敗し、大きくふらついた。顧問教諭と後から加わった2人で本生徒を日陰に連れて行き、グラウンドの柵にもたれさせた。このとき、腕等には発汗が確認された。頭と首に水をかけ、水を飲ませようとしたが、一口飲んだ程度で、すぐに氷で首とわきの下を冷やすが座った状態で意識を失った。救急車で病院に搬送したが、後日死亡した。 |
| 4 | 2007 19死47 | 死亡 | 熱中症 | 高 | 1 | 男 | ハンドボール | 学校外運動場・競技場 | 合同合宿中の4日目、試合等の後ミーティングをし、クーリングダウンのランニングを開始したところ、150～200m走ったあたりで倒れた。意識が不鮮明で、脈はかなり早かった。救急車が到着するまで気道を確保し、服を脱がせ、アイシングを行ない体温を下げる処置をした。病院に搬送したが、同日死亡した。 |
| 5 | 2008 20死36 | 死亡 | 熱中症 | 高 | 3 | 男 | サッカー・フットサル | 運動場・校庭（園庭） | 校内合宿2日目の朝練習中、体育館でボールを使った基礎練習を実施した後、校舎外周を30分（約5km）自分のペースでランニングした後、体育館昇降口の壁に寄りかかるようにして意識を失った。救急車を要請し、病院に搬送されたが、同日死亡した。 |
| 6 | 2008 20死41 | 死亡 | 熱中症 | 高 | 2 | 男 | 柔道 | その他 | 強化合宿に2日間の予定で参加していた。2日目、約50分間程度行われていた早朝トレーニングでジョギング等をした後に宿泊棟の階段付近で倒れているところを発見された。病院に搬送し処置を行うものの、人工透析のできる病院へ搬送。集中治療室で治療を続けたが、症状が回復することなく、後日死亡した。 |
| 7 | 2009 21死39 | 死亡 | 熱中症 | 高 | 2 | 男 | 野球（含軟式） | 運動場・校庭（園庭） | 終日の部活動に参加し、メニューは午前中にウォーミングアップ・塁間ダッシュ・捕球基本動作ドリル・キャッチボール・守備練習。12時30分から1時間の昼食休憩後、バント練習・打撃練習・素振り・ポール間走を行った。メニューの変わり目毎に休憩時間及び水分補給時間を設けていた。学校では特に変わった様子はなく自転車で下校した。一旦帰宅後、自宅前（外）で倒れたとき、本生徒のうめき声に隣人が気づき、119番通報され病院に搬送されたが、同日死亡した。当日の最高気温33.5℃薄曇りで湿度は高めだった。 |
| 8 | 2009 21死45 | 死亡 | 熱中症 | 高 | 1 | 男 | 剣道 | 体育館・屋内運動場 | 合宿中に、剣道場でかかり稽古をしていた本生徒は練習が終了し、正座のまま防具を外した後に横に倒れた。反応が鈍く、すぐに防具を外し稽古着を緩めて、氷で脇下と首の後ろを冷やし頬を叩きながら呼びかけ続けた。冷房のある部屋に運び、同様の処置を続けたが、意識がはっきりしないので、救急車を要請し、病院に運ばれたが同日死亡した。 |
| 9 | 2009 21供5 | 死亡 | 熱中症 | 中 | 2 | 男 | ハンドボール | 運動場・校庭（園庭） | ハンドボール部の練習中にダッシュをしている際、水を飲ませようとしたときに本生徒の意識がなくなりかけた。直ちに全身を冷やすとともに医療機関へ搬送したが、後日死亡した。 |
| 10 | 2010 22死48 | 死亡 | 熱中症 | 高 | 1 | 男 | 柔道 | 体育館・屋内運動場 | 柔道部練習中、午後最後のトレーニング中、熱中症で倒れた。救急搬送後、病院で処置を受けるが、数日後死亡した。 |
| 11 | 2011 23死48 | 死亡 | 熱中症 | 高 | 1 | 男 | 投てき | 学校外運動場・競技場 | 8月の3日間、他の高校での合同合宿に参加していた。当日は最終日のため午前中で練習を終了予定で、終了ミーティングを行う前に、本生徒が気分が悪くなり、熱中症の様相を呈していた。すぐに顧問が応急処置をし、救急車で病院に搬送し、加療も受けるも数日後に死亡した。 |
| 12 | 2011 23死51 | 死亡 | 熱中症 | 高 | 2 | 男 | 野球（含軟式） | 運動場・校庭（園庭） | 6月の野球部の練習で、本生徒は100mダッシュで足がつったので休憩した。その後、顧問が体調を確認してから、残りの100mダッシュを再開した。生徒は足がもつれるようになり、部員に抱えられてうつぶせに倒れ込む。救急車に収容、病院に搬送後、ICUの治療を行ったが、約1カ月後に死亡した。 |

| | | | | | | | | | |
|----|------|-------|----|-----|---|----|------------|------------|---|
| 13 | 2011 | 23死57 | 死亡 | 熱中症 | 高 | 3男 | ラグビー | 運動場・校庭（園庭） | ラグビーの練習中にランニングをしていた。その際に、気分不良になった。すぐに全身を冷やしながら、水分補給をし、救急車到着までに、意識が無くなったので心肺蘇生をした。病院に搬送したが、同日死亡した。 |
| 14 | 2011 | 23死58 | 死亡 | 熱中症 | 高 | 1男 | 柔道 | 学校外体育館 | 他校との合同練習で、本生徒は都合により午後の部から参加。13時から始まり、準備運動、立ち技乱取りと練習メニューをこなしていった。サーキットトレーニングを開始してからはしばらくして、足元がふらつき倒れそうになったので、近くの生徒が体を支え置に横臥させた。意識・呼吸・脈の確認後、救急車を要請、待機中には、気道確保・アイシング等の応急処置を行った。近くの病院に搬送されたが、改善が見られず他の病院に転院した。処置を受けるが、数日後に死亡した。 |
| 15 | 2011 | 23死62 | 死亡 | 熱中症 | 高 | 2男 | 剣道 | 体育館・屋内運動場 | 午前9時から体操・素振り・足さばきなどをし、水分補給および休憩（約30分）を行った。練習を再開し、面打ち・切り返し・打ち込みなどが行われた。後半の練習は被災生徒が倒れるまで水分の補給や十分な休憩を行うことなく、約1時間半後に倒れた。病院に救急搬送され治療を受けたが、同日死亡した。 |
| 16 | 2012 | 24死25 | 死亡 | 熱中症 | 高 | 1男 | 野球（含軟式） | 道路 | 野球部部活動で、周辺のランニングを実施した。13時45分頃に全員で出発して折り返し地点に給水所を設け、生徒全員が給水したことを顧問教諭とマネージャーが確認した後、車で顧問がランニングコースを見回った。その後、全員が帰ってきたと思い、校内グラウンドにてミーティングを実施後、投球練習と素振り等の技術指導を行い、19時頃に解散した。翌日早朝、保護者からの連絡で、本生徒が帰宅していないことが判明し捜索願を出した。警察官、学校関係者と野球部生徒が捜したところ、ランニングをした市道路から外れた7m下の斜面で本生徒の遺体が発見された。 |
| 17 | 2012 | 24死28 | 死亡 | 熱中症 | 高 | 2男 | ラグビー | 道路 | 顧問の指導・監督のもと、インターバルトレーニング中に気分が悪くなり意識を喪失した。直ちに病院に搬送、治療を受けるが、数日後に死亡した。 |
| 18 | 2012 | 24死29 | 死亡 | 熱中症 | 高 | 2男 | 登山 | 山林野（含スキー場） | 山岳部の月例登山で、7時30分に登山開始。途中休憩をとりながら頂上付近に到着。20分間の昼食休憩をとった後下山を開始。40分後に10分間の休憩をとった。各自が給水等を行い、再び出発し35分経過した頃、本生徒の様子がおかしいので、顧問がリュックを取り外そうとしたところ、倒れかかってきてそのまま意識不明となった。倒れる1分位前まで普通に下山しており、顧問も同行の生徒も全く異常に気付かなかった。ヘリコプターで病院に搬送され集中治療室で治療を受けるが、数日後に死亡した。 |
| 19 | 2013 | 25死45 | 死亡 | 熱中症 | 高 | 3男 | その他 | 学校外運動場・競技場 | 他高校にて練習試合をしていた。本生徒は、初めから出場。9時30分キックオフ。10時20分ハーフタイム。10時30分後半試合開始。11時23分、第4クォーターの途中で、急に倒れた。担架で校舎の日陰に運ぶ。この時は、比較的、落ち着いていたので、脇の下に氷を入れ、部員がうちわであおいでいた。その後、突然歩きだし嘔吐した。11時36分、救急車を要請する。病院では、眠剤で寝かせて点滴投与し、経過観察をしていた。当日の夜は、体温が38度まで下がったが、容態が急変し2日後に死亡した。 |
| 20 | 2013 | 25供16 | 死亡 | 熱中症 | 高 | 3男 | サッカー・フットサル | 体育館・屋内運動場 | 校内合宿2日目の朝練習中、体育館でボールを使った基礎練習を実施した後、校舎外周を30分（約5km）自分のペースでランニングした後、体育館昇降口の壁に寄りかかるようにして意識を失った。救急車を要請し、病院に搬送されたが、同日死亡した。 |
| 21 | 2013 | 25供17 | 死亡 | 熱中症 | 高 | 2男 | 剣道 | 体育館・屋内運動場 | 午前9時から体操・素振り・足さばきなどをし、水分補給および休憩（30分）を行った。練習を再開し、面打ち・切り返し・打ち込みなどが行われた。後半の練習は被災本生徒が倒れるまで水分の補給や十分な休憩を行うことなく、約1時間半後に倒れた。病院に救急搬送され治療を受けたが、同日死亡した。 |
| 22 | 2014 | 26供15 | 死亡 | 熱中症 | 高 | 1男 | 野球（含軟式） | 道路 | 野球部部活動で、周辺のランニングを実施した。13時45分頃に全員で出発して折り返し地点に給水所を設け、生徒全員が給水したことを顧問教諭とマネージャーが確認した後、車で顧問がランニングコースを見回った。その後、全員が帰ってきたと思い、校内グラウンドにてミーティングを実施後、投球練習と素振り等の技術指導を行い、19時頃に解散した。翌日早朝、保護者からの連絡で、本生徒が帰宅していないことが判明し捜索願を出した。警察官、学校関係者と野球部生徒が捜したところ、ランニングをした市道路から外れた7メートル下の斜面で本生徒の遺体が発見された。 |
| 23 | 2015 | 27死44 | 死亡 | 熱中症 | 高 | 1男 | 柔道 | 道路 | 午前中は、県強化普及練習会に参加し、寝技と立技の乱取を実施した。練習終了後、けがの有無を確認し、各自昼食をとるよう指示した。また、午後3時からランニングトレーニングを行うこととし、一時解散した。午後3時から、体操をしながら生徒の様子を観察し、寮からサイクリングコース（約1.5km）に向け、各自のペースでランニングをした後、ダッシュとジョグのインターバルトレーニングを実施した。3本目を終えたところで、本生徒が練習から離脱し休んだ。5本目終了時に自力でスタートラインに戻ってきた様子を見て、練習を切り上げて寮に帰宅する指示をした。その後、コーチがサイクリングロードで倒れている本生徒を発見した。病院に搬送後、熱射病と診断され治療を受けたが、数日後に死亡した。 |
| 24 | 2016 | 28死18 | 死亡 | 熱中症 | 中 | 1男 | ハンドボール | 運動場・校庭（園庭） | ハンドボール部の活動中、運動場で準備運動としてランニングをしていたところ、35分走り終えた時にふらついたため、顧問が日陰に座らせ休ませたが、寝ころんでしまい、自力で給水できず、問いかけにも応えなくなった。すぐに氷で頸部や脇を冷やす等の応急処置を行った。救急車を要請、入院したが、同日死亡した。 |

| | | | | | | | | | |
|----|------|-------|----|-----|---|----|------------|------------|--|
| 25 | 2016 | 28供13 | 死亡 | 熱中症 | 高 | 2男 | 野球（含軟式） | 運動場・校庭（園庭） | 6月の野球部の練習で、100mダッシュをしているときに足がつかないので、休憩した。その後、顧問が体調を確認してから、残りの100mダッシュを再開した。生徒は足がもつれるようになり、部員に抱えられてうつぶせに倒れ込む。救急車に収容、病院に搬送後、ICUで治療を行ったが、約1か月後に死亡した。 |
| 26 | 2017 | 29死30 | 死亡 | 熱中症 | 高 | 1男 | サッカー・フットサル | 道路 | 部活動顧問指導の下、ウォーミングアップ・基礎練習後、ランニング（約9.5km、40分から60分コース）を行った。学校まで残り200mの付近で意識を失い倒れた。10時30分頃の気温27.5℃、湿度45%であった。事故直後、近所の方が、介抱・救急車を要請、病院に搬送された。高度医療の必要性などもあり転院し、治療を続けたが、数か月後に死亡した。 |
| 27 | 2017 | 29供9 | 死亡 | 熱中症 | 中 | 1男 | ハンドボール | 運動場・校庭（園庭） | ハンドボール部の活動中、運動場で準備運動としてランニングをしていたところ、35分走り終えたときにふらついたため、顧問が日陰に座らせ休ませたが、寝ころんでしまい、自力で給水できず、問いかけにも応えなくなった。すぐに氷で頸部や脇を冷やす等の応急処置を行った。救急車を要請、入院したが翌日死亡した。 |
| 28 | 2017 | 29供15 | 死亡 | 熱中症 | 高 | 1男 | 剣道 | 体育館・屋内運動場 | 合宿中に、剣道場でかかり稽古をしていた本生徒は練習が終了し、正座のまま防具を外した後に横に倒れた。反応が鈍く、すぐに防具を外し稽古着を緩めて、氷で脇下と首の後ろを冷やし頬を叩きながら呼びかけ続けた。冷房のある部屋に運び、同様の処置を続けたが、意識がはっきりしないので、救急車を要請し、病院に運ばれたが同日死亡した。 |

No. 8は大分県竹田高校剣道部工藤剣太さんの死亡事故です。

往復ビンタ10発以上「きつい振りすんな！」竹田高剣道部主将“死亡事件”から12年…遺族が明かす“暴力指導の壮絶さ”

Number Ex

2021/9/15

中小路徹

<https://number.bunshun.jp/articles/-/849721>

剣太の会 Facebook

<https://www.facebook.com/%E5%89%A3%E5%A4%AA%E3%81%AE%E4%BC%9A-235348386600798/>

No. 24は奈良県生駒市立大瀬中ハンドボール部の死亡事故です。

ハンドボール部練習で熱中症 中1男子生徒死亡 生駒市立大瀬中学校

2016年08月18日 産経新聞

生駒市立大瀬中学校は17日、1年の男子生徒（12）が16日のハンドボール部の練習中に熱中症の症状を訴え、病院に搬送されたが17日未明に死亡したと発表した。死因は熱中症による腎不全で、高島智春校長は「全部活動の熱中症対策を点検し、対応を進める」としている。

同校によると、ハンドボール部は16日午前8時半から運動場で練習を開始。約35分間のランニング後、生徒の足がふらつき、男性顧問（56）の問いかけにも反応がなかったため病院に搬送、一時は回復したが夜になって悪化し、転送先の病院で17日午前2時50分に死亡が確認された。

ハンド部は週6日間練習、毎回ランニングを行っており、夏休みに入ってから15分に1回のペースで水分補給させていたという。同市消防本部によると、16日午前9時の同市内の気温は29.9度だった。

<https://sankei-nara-iga.jp/news/archives/11209>